

カバー・マット交換手順



注意

カバー類を交換する際には電源を切り、スチームを止めて本機を完全に冷ましてから作業を行うこと。
冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をするおそれがあります。



注意

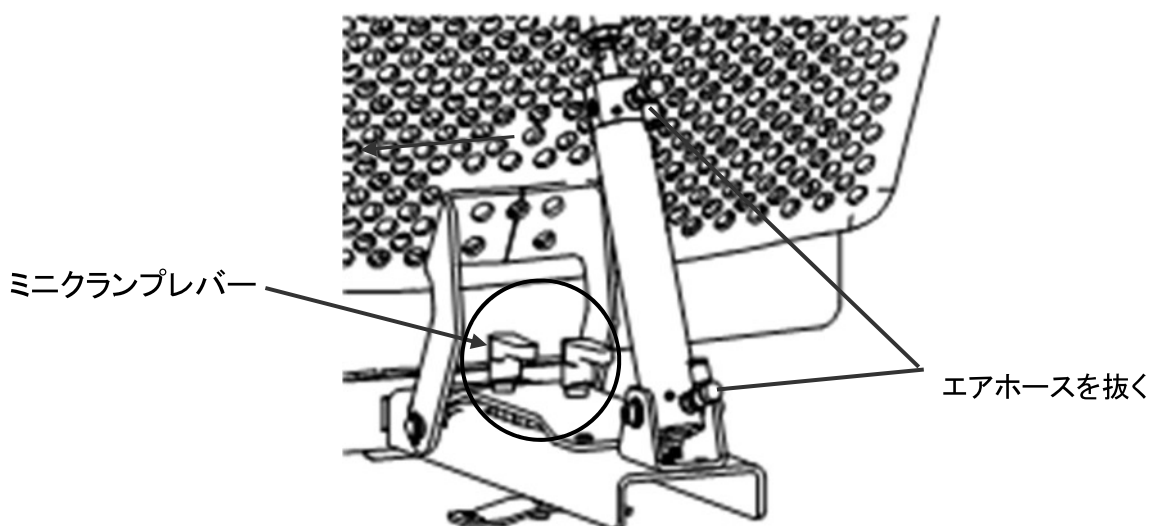
カバー交換の後は、カバーカウンターをリセットして“0”にしてください。
カバーカウンターのリセット手順については、25 ページを参照。

■ 後押え部

1. 後押え部カバー交換手順

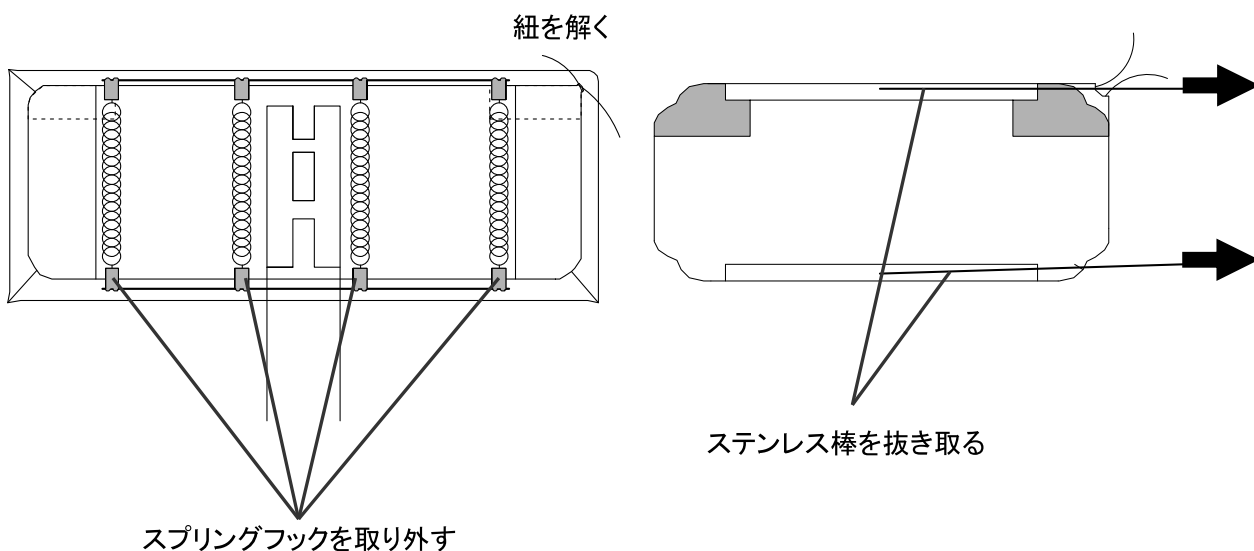
(1) 後押さえユニットを取り外します。

後押さえユニットのシリンダーに接続しているエアホース2本を抜き取ります。
後押さえユニットを固定している、ミニクランプレバーを手で回して取り外します。

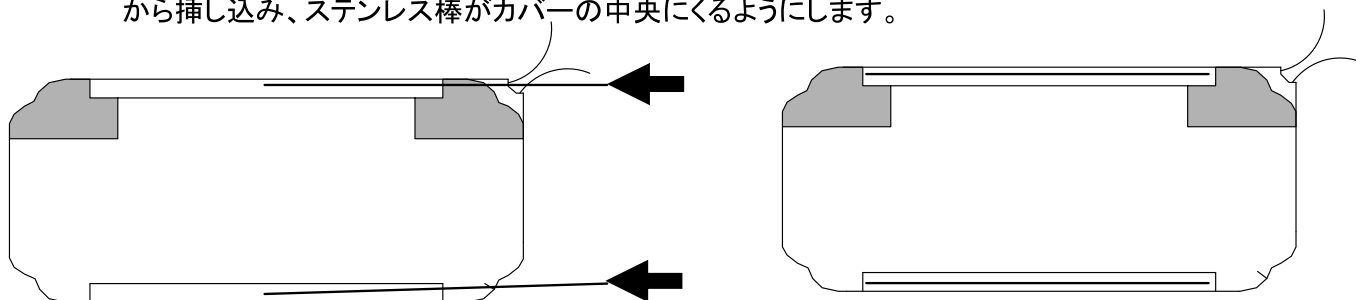


(2) 後押さえカバーのスプリングフックを全て外します。

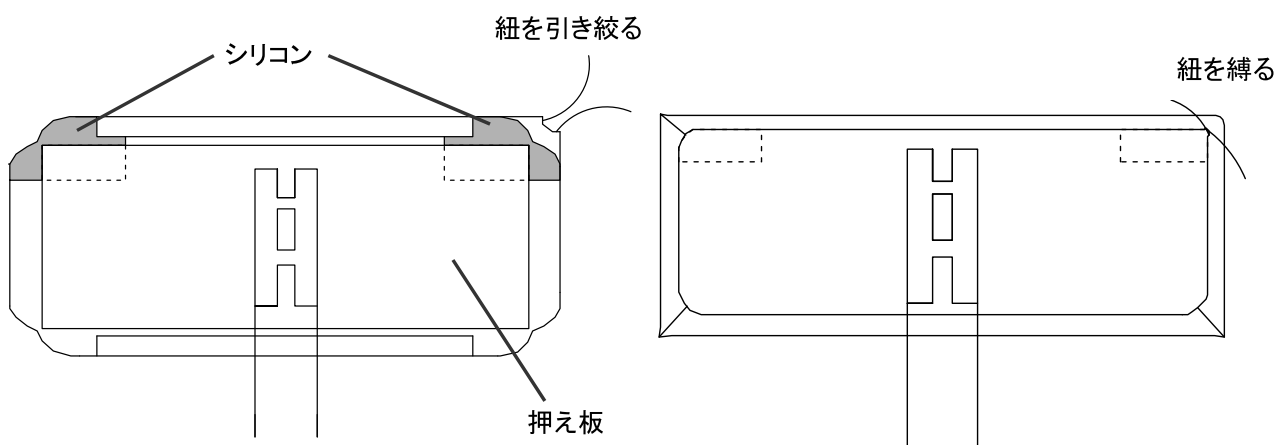
カバーの紐を解いて後押さえユニットから後押さえカバーを取り外します。
取り外したカバーからステンレス棒を2本抜き取ります。



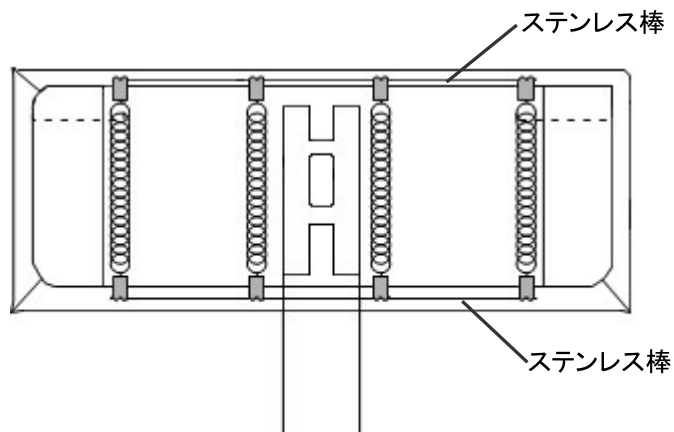
(3)新しい後押えカバーに抜き取っておいたステンレス棒を紐の出口と下側にある切れ込みの2ヶ所から挿し込み、ステンレス棒がカバーの中央にくるようにします。



(4)押え板に後押えカバーが上下左右均等になるようにあてて、カバーの紐を引き絞ります。
シリコンが押え板の手前側にならないように注意。
押え板全体が、均等に覆われるように整えて紐を縛ります。
縛った紐は邪魔にならないようにカバーの内側に巻き込んでおきます。

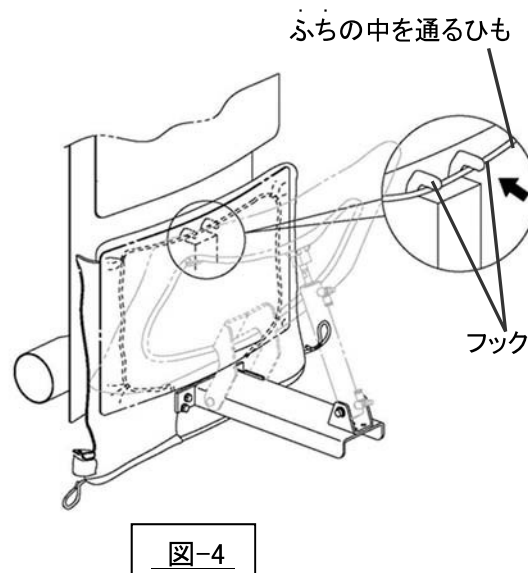
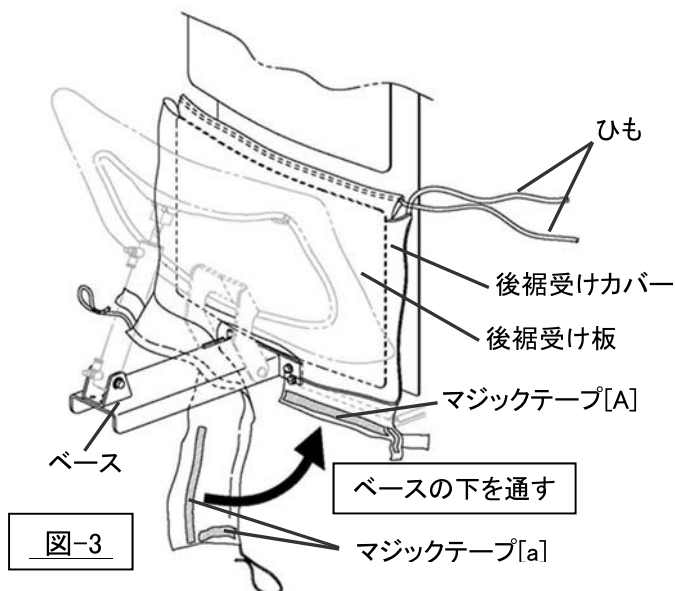


(5)後押えカバーの中に入れてあるステンレス棒にスプリングフックを4ヶ所下図の位置に引っ掛けます。ステンレス棒の両端と中央寄りの左右にスプリングフックを張ります。



2.後裾受け部カバー取り付け手順

- (1) 後裾受け板の四隅にそれぞれカバーのふちを引掛け、ひもを引っぱり縛ります。余ったひもはカバーの中に入れます。(図-3)
- (2) 後裾受けカバーのマジックテープ[a] と[A] を合わせて止めます。(図-3)
- (3) ふちの中を通るひもを、ふちと一緒に裏フックに引掛け、ひものたるみを取ります。(図-4)

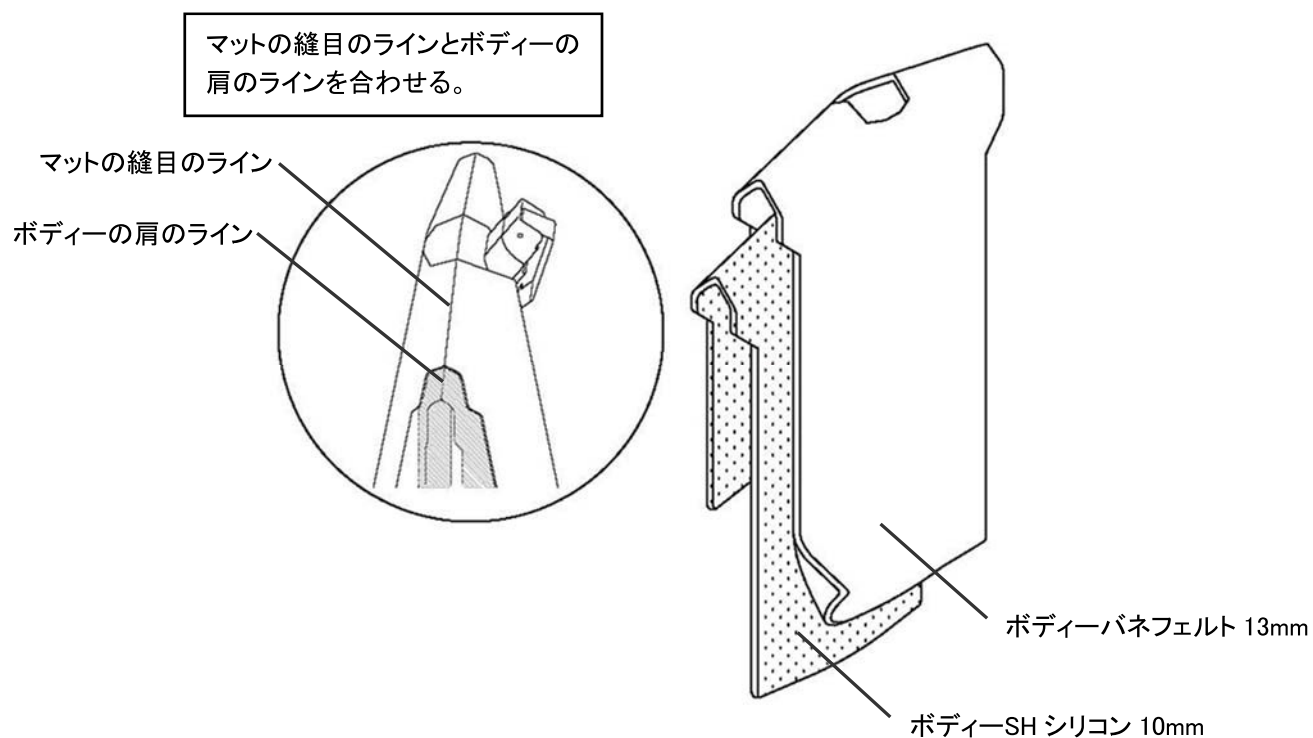


■ ボディー部

- カバー及び各マットは、個別に交換できます。

1. ボディーマット取り付け

- (1) ボディーSHシリコン 10mm → ボディーバネフェルト 13mm の順にボディーに着せます。
- (2) ボディーの肩のラインと、各マットの縫い目のラインを合わせて、左右均等にセットします。



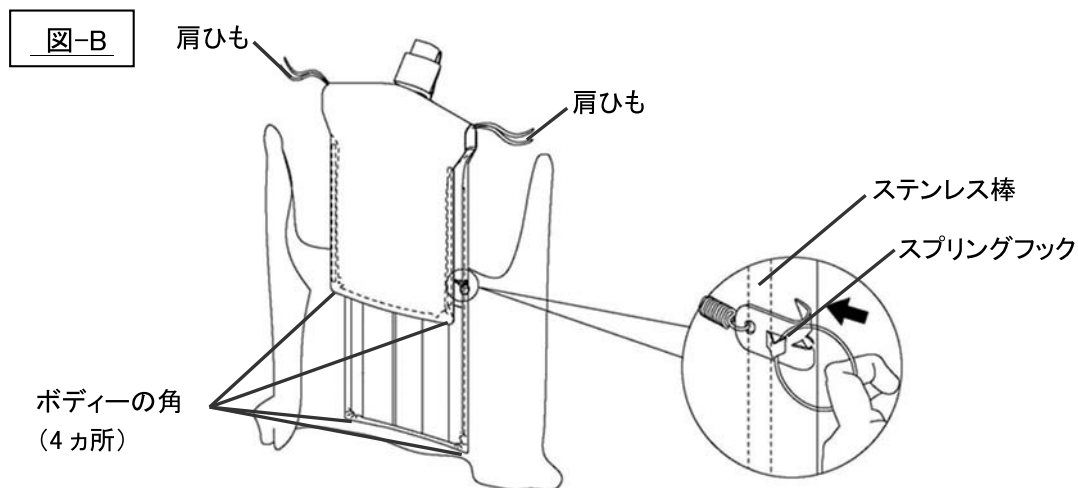
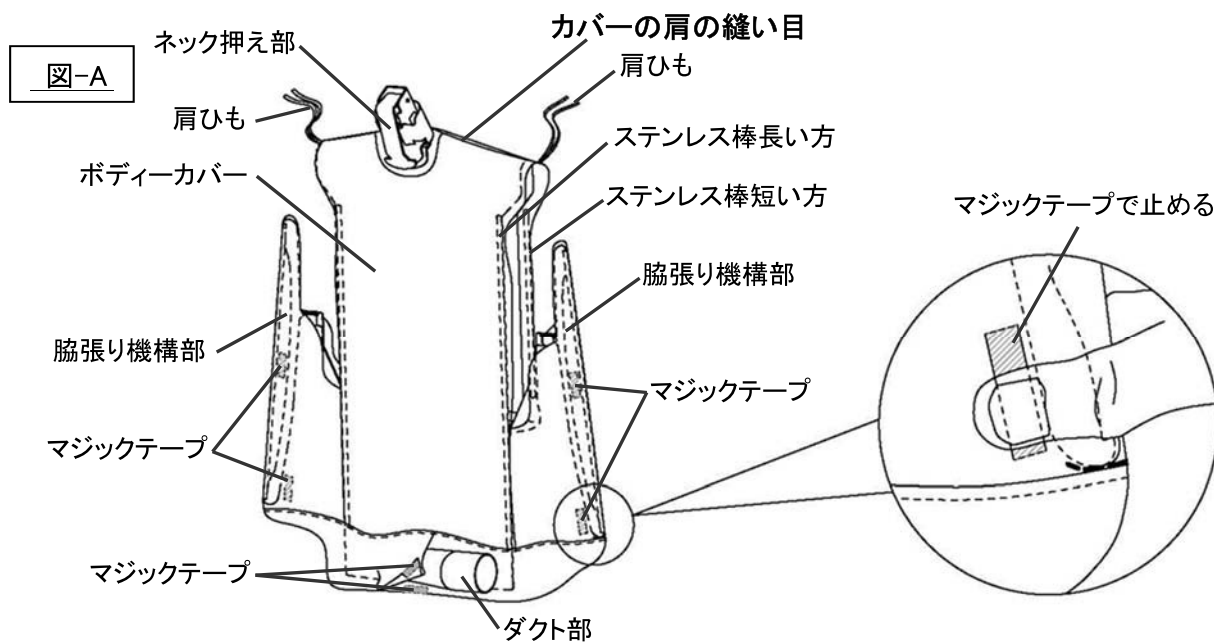
2. ボディーカバー取り付け

注意

・既存のボディーカバーには、ステンレス棒が前後の脇の部分に挿入されています。
カバー交換の際には抜き取って、新しいカバーに下記手順で入れなおします。

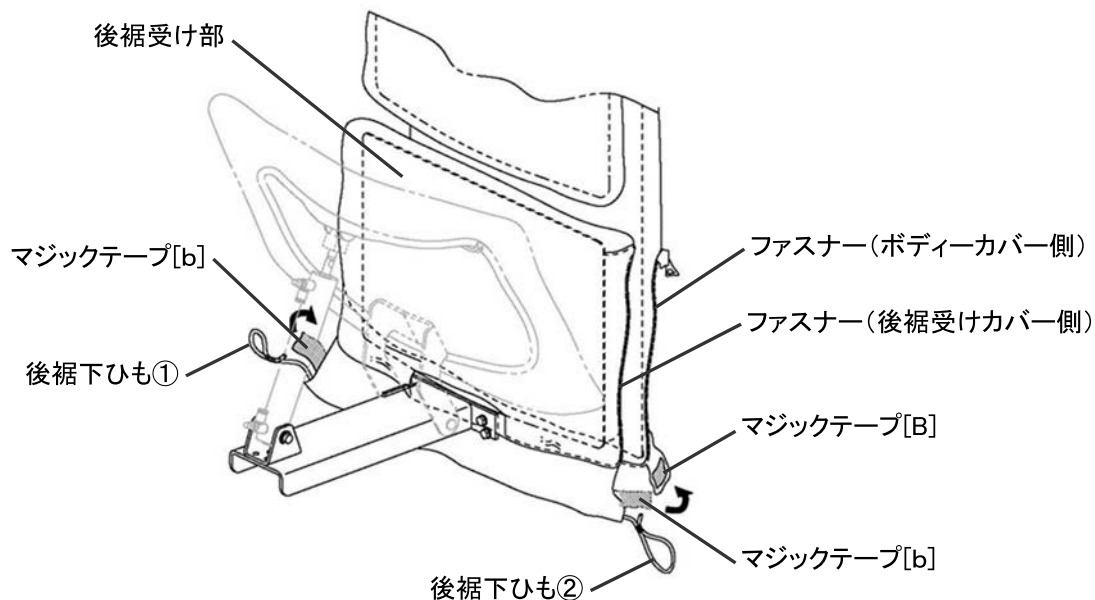
2-1. ボディーカバー本体の取り付け

- (1) ネック押え部を通した後、左右の脇張り機構部にカバーを被せて、マジックテープ(左右各 2カ所)で止めます。(図-A)
- (2) ダクトをボディーカバーの穴に通して、ダクト部分のカバーをマジックテープで止めます。(図-A)
- (3) 既存のカバーより抜き取ったステンレス棒(計 4 本)を、新しいカバーの肩ひもの所から前側に長い方を、後側に短い方を左右にそれぞれ入れます。(図-A)
- (4) カバーの肩の縫い目を真上にして、左右均等にします。
- (5) ボディーの角 4カ所にカバーのふちを引っ掛け、肩ひもを引っ張り縛ります。余ったひもはカバーの中に入れます。(図-B)
- (6) ボディーの脇の内側にあるスプリングフック(4カ所)を、「手順(3)」で入れたステンレス棒にそれぞれ引っ掛けます。(図-B)

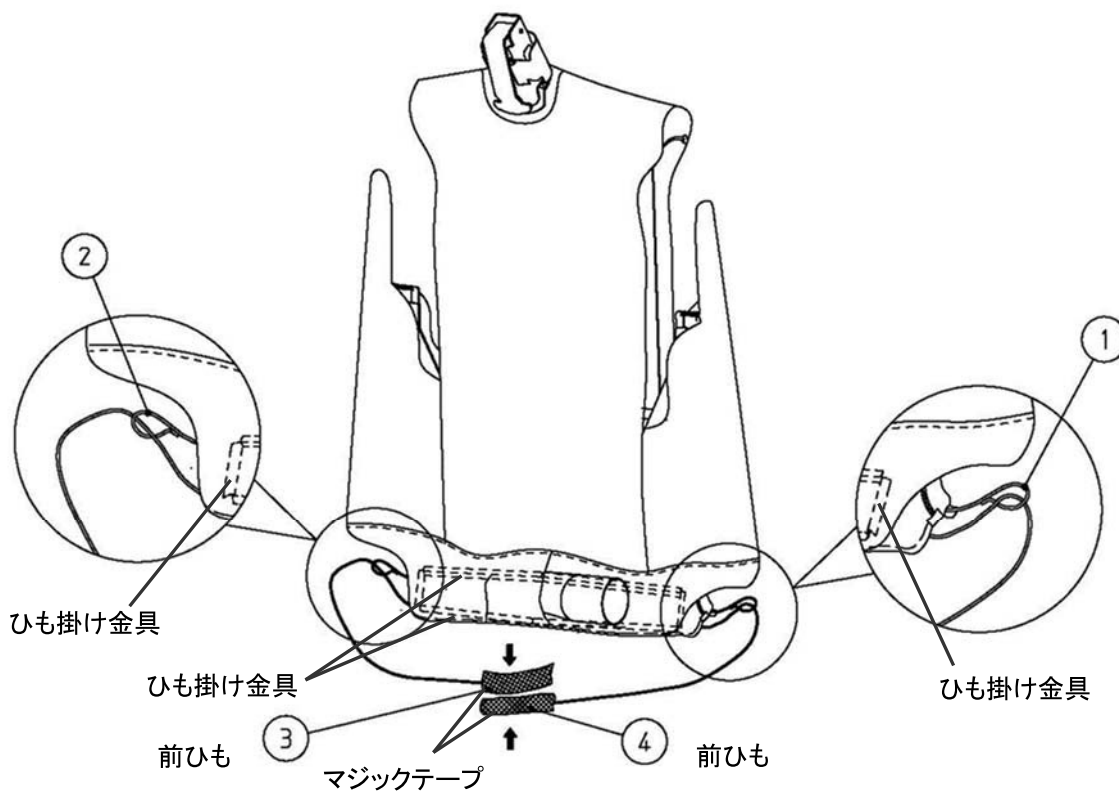


2-2. ボディーカバー裾部の取り付け

- (1) 後裾受けカバーとボディーカバーの左右にあるファスナーを締め、マジックテープ[b] と[B]を合わせて止めます。

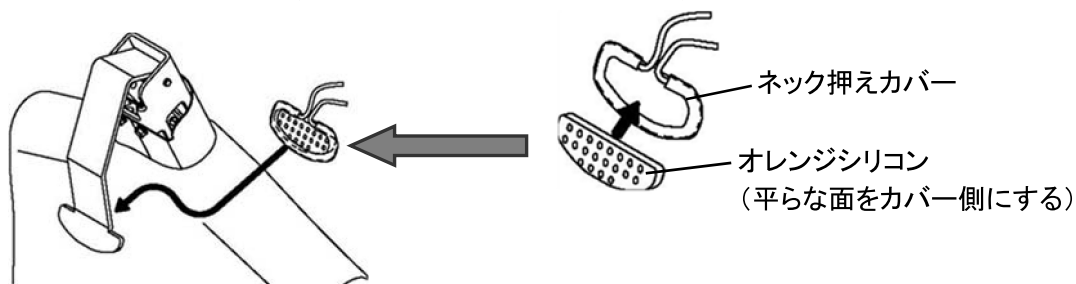


- (2) 後裾下ひも①に前ひも④を通します。後裾下ひも②に前ひも③を通します。
(3) ③ と ④ のマジックテープを手前で引き合わせて止めます。
この時すべてのひもが、前後・左右のひも掛け金具の下に入り込むように止めます。
(4) 全体のたるみ・シワなどを整えて、ボディー部の取り付けは終了です。



■ ネッククランプ部

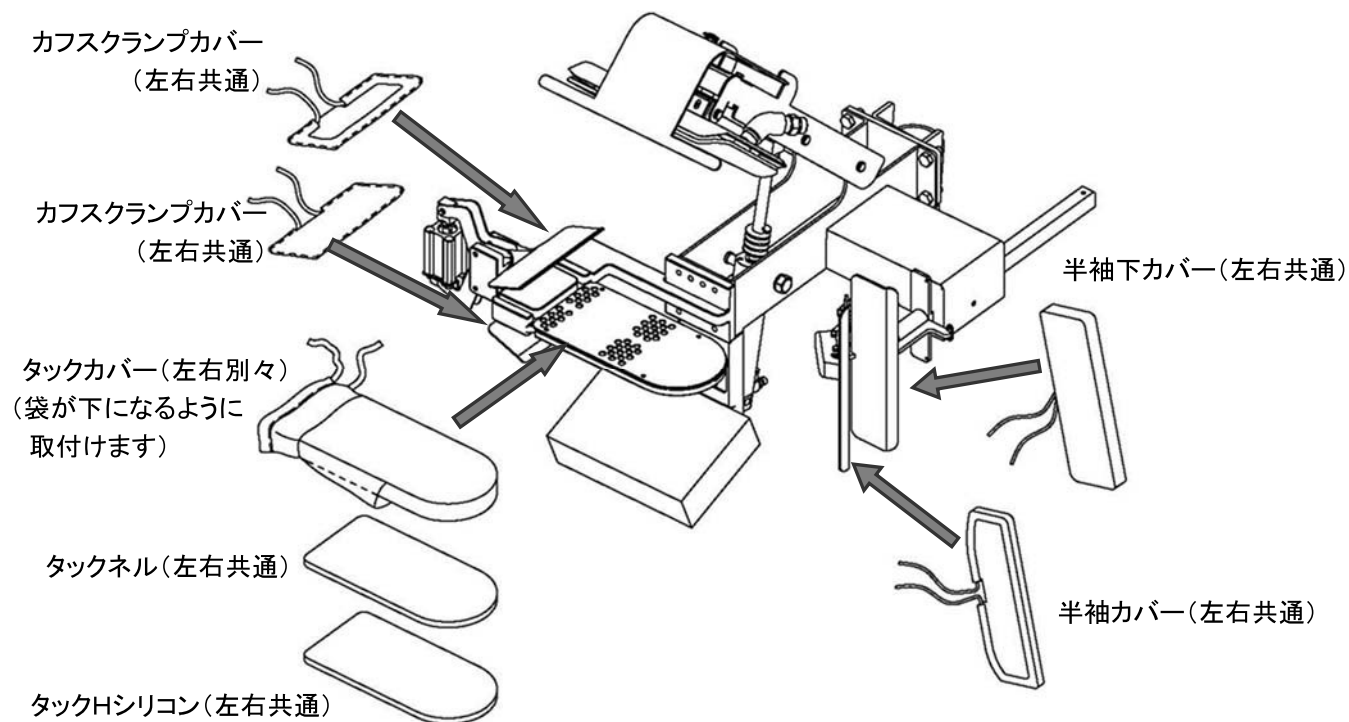
- (1) ネック押えオレンジシリコンの平らな面をネック押えカバー側にして中に入れます。
- (2) ボディー側からネッククランプアームに、カバーの表面にしわが入らないように取り付け、ひもをしっかりと縛ります。表面にしわがあると、シャツの仕上がりに影響する場合があります。余った紐は邪魔にならないようにカバーの中に入れておきます。



■ カフスクランプ & タックコテ & 半袖クランプ部 タイプA

表面にしわが入らないように注意してカバーを被せて、ひもをしっかりと縛って取付けます。余った紐は、邪魔にならないようにカバーの中に入れておきます。

注意 ・左右共通のもの、左右別々のものがあります。



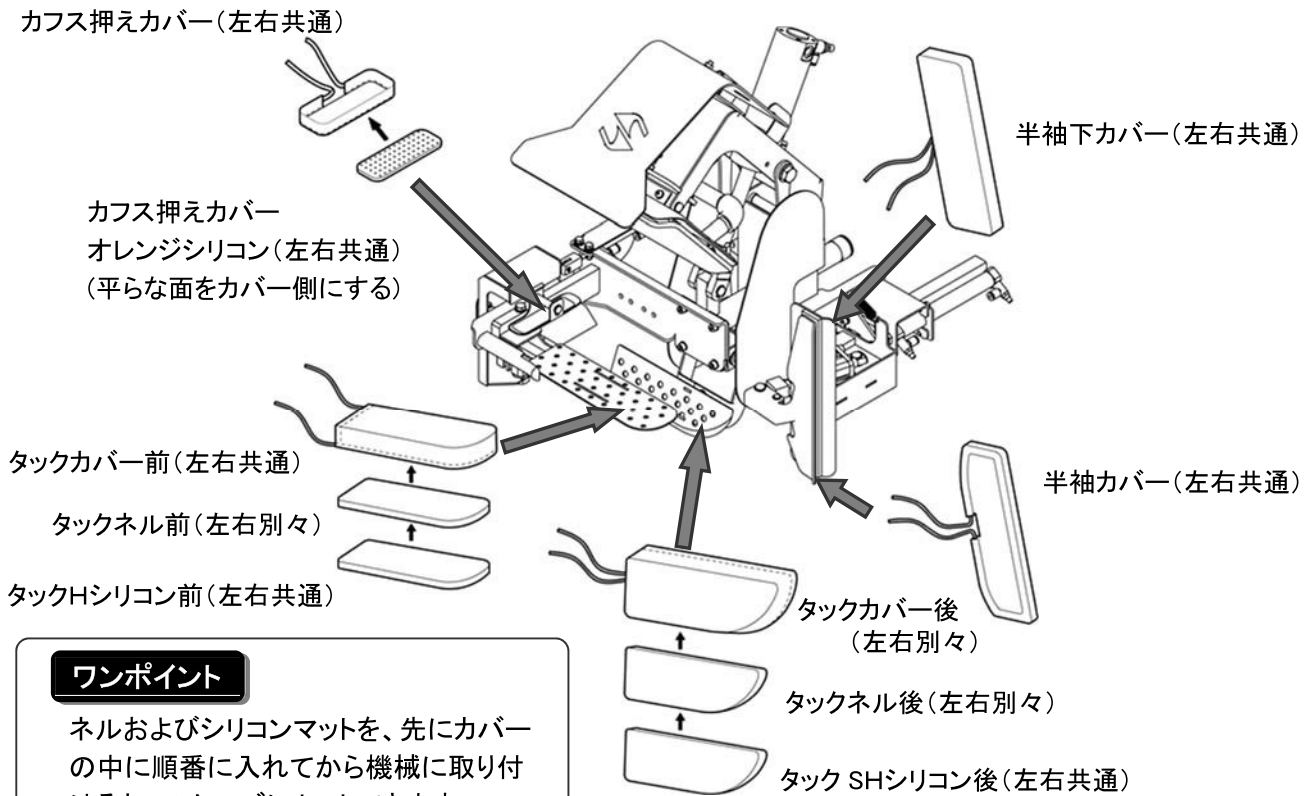
ネルおよびシリコンマットを、先にカバーの中に順番に入れてから機械に取り付けると、スムーズにセットできます。

■ カフスクランプ&タックコテ受前後&半袖クランプ部 タイプB

表面にしわが入らないように注意してカバーを被せて、ひもをしっかりと縛って取付けます。
余った紐は、邪魔にならないようにカバーの中に入れておきます。

注意 ・左右共通のものと、左右別々のものがあります。

(※本図は左側タック部になります。)



ワンポイント

ネルおよびシリコンマットを、先にカバーの中に順番に入れてから機械に取り付けると、スムーズにセットできます。